

取扱説明書	RN-A027P-CHLA < RTS-400VFH-L >	1	6	7	7	8	8	8
	RN-A027P-CHRA < RTS-400VFH-R >	1	6	7	9	8	8	7
								13011

ガステーブル

天ぷら油過熱防止機能付

グリル消し忘れタイマー付

家庭用

取扱説明書

保証書付

品名 RN-A027P-CHLA

機器コード…1677888

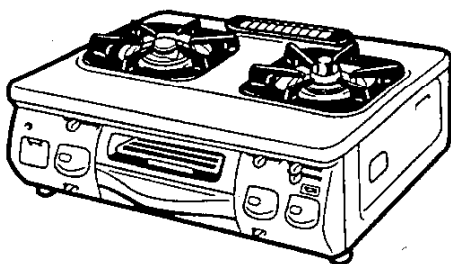
RN-A027P-CHRA

機器コード…1679887

形式の呼び RTS-400VFH-L RTS-400VFH-R



よく読んで
安全に正しく
お使いください。



もくじ	ページ
安全上のご注意 (必ずお守りください)	1・2・3・4・5・6
特長	7
各部のなまえ	8
機器の設置	9・10・11
コンロ・グリルの使いかた	12・13・14・15・16
各装置・電池交換サインについて	16・17
お手入れのしかた	17・18・19
長期間使用しない場合	19
故障かな?と思ったら	20
アフターサービス	21
仕様	21
保証書	22

ご愛用の皆様へ
このたびはガステーブルをお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

- ご使用前にこの取扱説明書を最初から最後までお読みいただき安全に正しくお使いください。
- この取扱説明書はP22が保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、保証書とともに大切に保管してください。
- 幼いお子様にはさわらせないでください。
- この製品は家庭用です。業務用のような使いかたをされますと著しく寿命が縮まります。
- この製品は国内専用です。海外では使用できません。
- 取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店またはよりの東京ガスにて再購入してください。

1 安全上のご注意 (必ずお守りください)

(安全に正しくお使いいただくために)
この取扱説明書および製品への表示は製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな編表示をしています。
その表示と意味は次のようになります。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

△危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が生じることが想定される内容を示しています。
△警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
△注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示について次のような意味があります。

- 危険
- 一般的警告注意
- 火気厳禁
- 一般的な禁止
- 必ず行う
- 接触禁止
- 分解禁止

特に注意していただきたいこと、安全のために必ずお守りください。

△危険

■ガス漏れに気づいたら絶対に火をつけない、電気器具のスイッチの「入・切」、電話プラグの抜き差し、周辺の電話を使用しない

炎や火花が引火し、爆発を引き起こすことがあります。

①すぐに使用を中止しガス栓を閉める。
②窓や戸を開きガスを外へ出す。
③もよりのガス事業所(東京ガス)へ連絡する。

△警告

■必ず銘板に表示してあるガス種(ガスグループ)を使用する

供給ガスと一致しない場合、そのまま使用すると不完全燃焼により、一酸化炭素中毒に陥ったり、爆発・着火の恐れがあります。供給ガスがわからない場合はお問い合わせください。またもよりの東京ガスにお問い合わせください。新着されたときも、供給ガスの種類が銘板の表示と一致していることを確認してください。

△警告

■設置するときとは可燃物との距離を確保に離す

距離が近いと火災の原因になります。(火災予防条例で定められていますので、必ず守ってください)可燃物との距離が守れない場合は必ず防熱板を取り付けてください。(P9参照)

また、背面がステンレス鋼やタイルの場合でも内部が可燃性の場合は必ず防熱板を取付けてください。設置後機器の周囲を改装する場合も可燃物との距離を確保に離す

■機器の下に新聞紙やビニールシートなど可燃物を敷かない また周辺に可燃物を置いたり可燃性のガスを近くに使用しない、置かない

引火して火災(爆発)をおこすことがあります。カーテンなど燃えやすいものを近づけたり、ガスコンロ、ハンジ、ペンなど火を近くに置かないでください。

■地震、火災、または使用中に異常を感じたときはすぐに使用を中止する

あわてずにガス栓を閉めてください。故障かな?と思ったら(P20)を参照してください。

■内径9.5mmφのガス用ゴム管(フットコ)以外は使わない ひび割れたゴム管、古いゴム管は使わない

ガス漏れの原因となります。ガス管はJIS規格は検査合格マークの入ったものを使用してください。ヒニール管は絶対に使わないでください。とるときは点検して古くなった場合は取り替えてください。

■ガスコードを使用する場合は、器具用スリムプラグおよびガスコードの取扱説明書に従って接続する

間違った接続はガス漏れの原因になります。ホースエンド、器具用スリムプラグ、ガスコード、接続

■ゴム管の継ぎまし、二分岐はしない

ガス漏れや使用誤りなどで危険な場合があります。

3 安全上のご注意 (必ずお守りください)

<p>警告</p> <p>■グリル排気口をふさがない グリル排気口の上をなべ、アルミはく、ふきんなどでふさぐと異常発熱し、不完全燃焼や火災の原因になります。</p>  <p>禁止</p>	<p>■使用後は消火を確認しガス栓をしめる 消し忘れによる火災の原因になります。特にグリル使用時は注意してください。</p>  <p>ガス栓を閉める</p>	<p>■チャオバーナー側を壁側に設置しない 壁側の火災を防止するため標準バーナー側を壁面になるように設置してください。</p>  <p>禁止</p>	<p>■お手入れが必要などところ以外は絶対に分解したり修理・改造は行わない ガス漏れや故障の原因になります。</p>  <p>分解禁止</p>
<p>注意</p> <p>■グリル焼網の上や下にアルミはくを敷かない アルミはくの上に脂がたまり発火する原因になります。</p>  <p>アルミはく</p> <p>禁止</p>	<p>■角の裏返しや取り出し時などは、グリルとびらガラスやグリルとびら上端に触れない 手や顔が熱れるとやけどをすることがあります。</p>  <p>接触禁止</p>	<p>■グリル水入れ皿には必ず水(約300ml)を入れて使う また、たまつた脂は取り除く 水が乾いた場合はたまつた脂が燃焼されて発火することがあります。焼けて使用する場合も、そのつと脂を取り除き水をいれください。なお水以外のものは入れないでください。</p>  <p>そのつと水を入れなさい</p>	<p>■グリルとびらガラスに水をかけない 衝撃を加えない ガラスが割れてけが、やけどの原因になります。また、とびらが変形したり、開きにくくなります。</p>  <p>禁止</p>

4

<p>注意</p> <p>■グリル使用前にグリル庫内に食品くすやふきんなどがないことを確認する 食品くすやふきんが燃えることがあります。</p>  <p>確認する</p>	<p>■グリル水入れ皿の持ち運びはいたいに 使用中・使用直後はグリル水入れ皿の水は高温になっていますので、こぼすとやけどをする原因になります。</p>  <p>禁止</p>	<p>■グリル水入れ皿を持って本体より取り外さない グリルとびらが落下し、やけどやけがをすることがあります。必ずグリルとびらを持って取り外してください。</p>  <p>禁止</p>	<p>■グリルとびらに重いものをのせたり、強い力を加えない グリルとびらがはずれ、けがや機器故障の原因になります。</p>  <p>禁止</p>	<p>■クッキングプレートの油をこまめに拭き取る 脂がたまり発火する原因になります。</p>  <p>禁止</p>	<p>■クッキングプレートを取り出すときは付属のハンドルのみは使用しない 使用中、使用直後は高温になっていますので、やけどをする原因になります。必ず付属のハンドルを使って取り出してください。</p>  <p>禁止</p>	<p>■強い風の吹込む場所に機器を設置しない 機器内部の腐蝕や安全装置が正しく作動しないなどの原因になります。また点火不慮の原因にもなります。</p>  <p>禁止</p>	<p>■不安定な場所に設置しない やけどやけがをする原因になります。</p>  <p>禁止</p>
---	---	--	---	---	--	---	--

取扱説明書	RN-A027P-CHLA < RTS-400VFH-L >	1	6	7	7	8	8	8		
	RN-A027P-CHRA < RTS-400VFH-R >	1	6	7	9	8	8	7		
								1	30	31

5 安全上のご注意 (必ずお守りください)

△注意

- 衣類の乾燥や煙草の火起こしなど調理以外の用途に使用しない
異常発熱し火災や機器故障の原因になります。
- コンロをおおうような鉄板などは使用しない
不完全燃焼や異常発熱・火災や機器故障の原因になります。
直径34cm以上のものは使用しないでください。
- 車を・船舶では使用しない
使用中に燃焼が順いたりして、火災ややけどをする原因になります。
- 使用中は換気をする
一般化燃焼中産の臭気になります。ただし、自然排気式燃焼炉およびろ差を使用している場合は、換気扇を回さないで窓をあけて、臭気を取り除いてください。換気扇を回すと排気ガスが逆流することがあります。
- 火火するときはバーナー付近に顔などを近づけない
炎や熱でやけどをすることがあります。
- バーナーキャップを水洗いしたときは水をしっかりと拭き取ってからセットする
炎口が詰まると異常燃焼の原因になります。
- 指以外の補助具は使用しない
不完全燃焼や異常発熱により火災や機器故障の原因になります。
- コンロを強く叩いたり、火災や機器故障の原因になります。
- しゃべりながら調理しない
火気が強いとやかんややかんなどの取っ手が熱くなったり、手に触れるとやけどをする原因になります。
- 機器本体内部をお手入れする場合は、各部品の突起物などに注意する
強く当たった場合、やけどをする原因があります。
- 指以外の補助具は使用しない
不完全燃焼や異常発熱により火災や機器故障の原因になります。

6

天ぷら油過熱防止機能付バーナーについて

調理中の調理で、消し忘れ等による調理油の過熱を防止する機能です。温度センサーでなべ底の温度を感知し、油が自然発火温度に達する前に自動的にガスを止めます。

*天ぷら油過熱防止機能が作動しているバーナーは右図のように前面パネルに揚げもの用と表示してあり、トッププレート上面には「油」の表示がしてあります。

△注意

- 揚げもの調理をされるときは、必ずチャオバーナー(天ぷら油過熱防止機能付)を使用する

△警告

- 温度センサーの上面となべ底が密着していないときは使用しない
そのまま使用すると調理油の面に熱線がなく発火することがあります。
- チャオバーナー(天ぷら油過熱防止機能付)で調理をするときは、耐熱ガラス容器・土なべなど熱が伝わりにくいものは使用しない
調理油が発火することがあります。

△注意

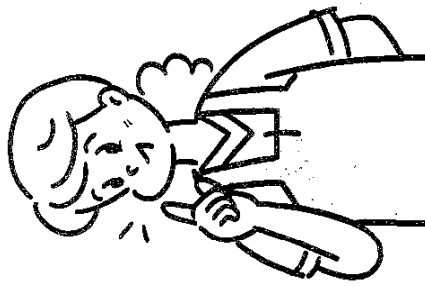
- 温度センサーは、上下にスムーズに動くことを確認する
なべ底に密着しなくなり調理油が暴火する場合があります。密着しない場合は、点検、修理を依頼してください。また、動きが悪いとなべなどが傾き、お湯などがこぼれやけどをする原因にもなります。
- 温度センサーに強いショックを加えたりキズをつけない
なべ底にセンサーが密着しなくなり、調理油が暴火する場合があります。
- チャオバーナー(天ぷら油過熱防止機能付)では、中華こく(別売)を使用しない
なべ底に温度センサーが密着しなくなり、調理油が発火する場合があります。

取扱説明書

RN-A027P-CHLA < RTS-400VFH-L >
RN-A027P-CHRA < RTS-400VFH-R >

1 6 7 7 8 8 8
1 6 7 9 8 8 7 13041

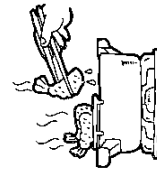
7 特長



**フッ素フィルムコート
トッププレート**
トッププレートはフッ素で加工してあり、油汚れが付きにくくお手入れが簡単です。



立消え安全装置
煮こぼれると火が消え、ガスを自動的に止めます。



天ぷら油過熱防止機能
天ぷら、アライなどの揚げ物の調理中で、消し忘れ等による調理油の過熱過熱を防止します。(チャオバーナー)

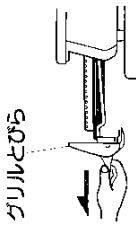
両面焼グリル
強い熱のいい、上火、下火単独の切り替えが可能な両面焼グリルです。

グリル点火確認ランプ
グリルをのぞきこまなくてもグリルに点火したことをランプによりお知らせします。ランプが点灯したら手をばなしてください。

グリル消し忘れタイマー
消し忘れを防止するために、点火してから連続使用時間を判断して、約15分たつと自動消火しブザーでお知らせします。

グリルお知らせブザー
グリル点火後、約3分ごとにブザー「ピー」が1回響り、グリル使用中であることをお知らせします。

グリル水切れセンサー
グリル水入れ皿の水が少なくなると自動消火します。

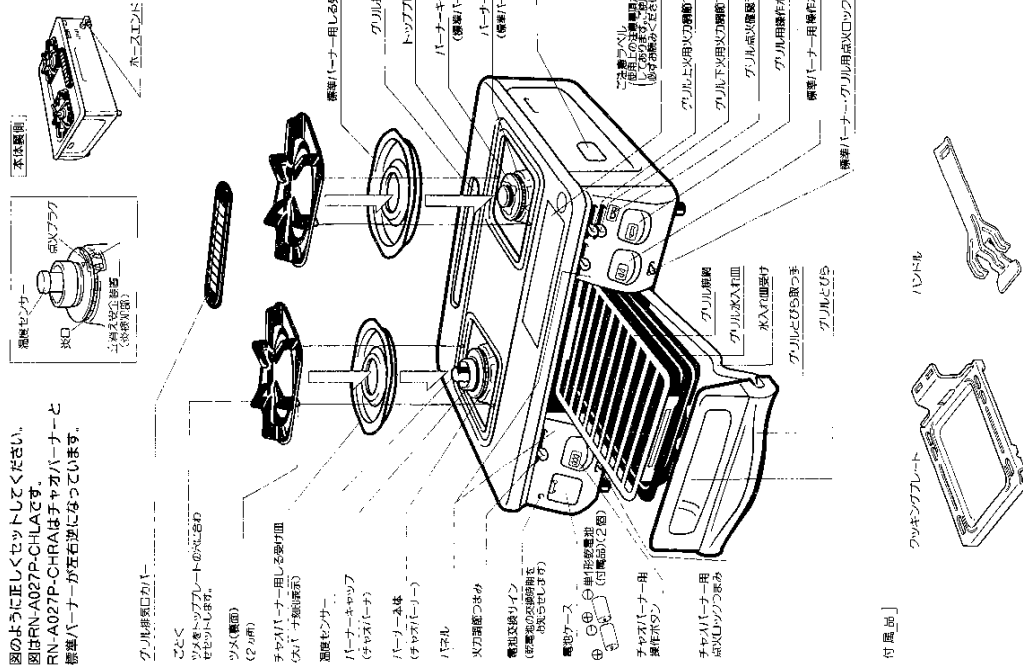


グリルとびら

グリルとびらを引き出すとグリルとびらが下がり鉄の釜し、取り出しがカンタン。また、グリルとびらがワンタッチで設置でき、お手入れがしやすくなりました。

各部のなまえ

図のように正しくセットしてください。
図はRN-A027P-CHLAです。
RN-A027P-CHRAはチャオバーナーと標準バーナーが左右逆になっています。



RN-A027P-CHLA	< RTS-400VFH-L >	1	6	7	7	8	8	8
RN-A027P-CHRA	< RTS-400VFH-R >	1	6	7	9	8	8	7

1	3	0	5	1
---	---	---	---	---

RN-A027P-CHLA < RTS-400VFH-L >
 RN-A027P-CHRA < RTS-400VFH-R >

1 6 7 7 8 8 8
 1 6 7 9 8 8 7 13061

9 機器の設置

設置前の準備と確認

- ・ 形式の呼び名・ガス種・製造年月は、機器右側面の銘板に表示してあります。
- ・ 機器本体のガス種（ガスグループ）と使用ガスが合っているか確認します。
- ・ 輸送のため各部分にあて紙や包装部材がありますので、全部取り除いてください。
- ・ 付属品の単1形乾電池（2個）が同梱されています。

ガス種(ガスグループ)	12A・13A
形状の呼び名	標準ガス
ガス消費量	12A用
ガス消費量	ガス消費量
製造年月	製造年月および製造番号

リンナイ株式会社

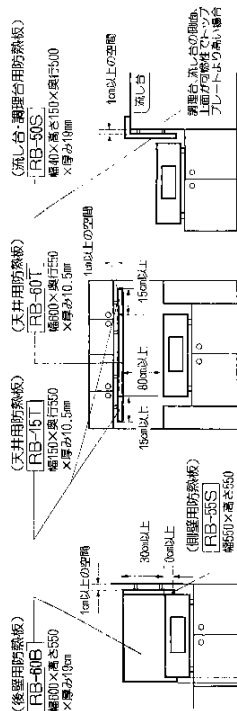
設置場所及び周囲の防火措置

- 次のような場所に設置してください。
 - ・ 燃焼のしない場所
 - ・ 機器の上に燃焼の照明器具のない場所
 - ・ ガス管が機器を使用した器具と接続されない場所
- 次のような場所に設置しないでください。
 - ・ 天井が水平な場所
 - ・ 壁・天井の角の隅のない場所
 - ・ 付近にカーテンなど燃えやすいものがない場所

- 周囲に可燃物（本棚、タンスなど）のある場合は、つぎのように設置してください。
 - ・ トッププレートより上の前面および後面は15cm以上、上部はトッププレート上面より100cm以上離して設置します。

警告

- 設置するときは可燃物との距離を確実に離す
- 設置後機器の周囲を改築する場合も可燃物との距離を確実に離す
- チャオバーナー側を壁側に設置しない
- 可燃性の壁（モルタル、タイル、スチレンス板などを塗りつけた可燃性の壁も含む）から15cm以上、また、上部はトッププレート上面から100cm以上離して設置できない場合は壁面に別売の防熱板を取り付けてから設置します。



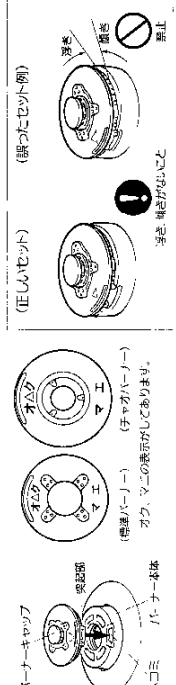
（お願い）

- 防熱板についてはお買い上げの販売店またはもよりの販売ガスにお問い合わせください。
- 指定の防熱板以外は絶対に使用しないでください。

部品の取り付け

バーナーキャップ

（オウ）印を裏側に、バーナーキャップの突起部をバーナー本体のヘゴミに正しくはめ込みます。バーナーキャップが滑りたり傾いたりしていると炎が不安定になり異常燃焼などが起こる場合もあります。

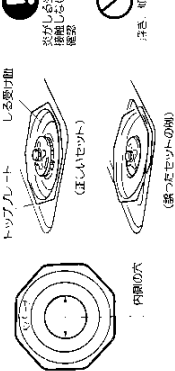


バーナーキャップは薄形です。薄くなったたり変形して炎が不安定になった場合は交換が必要です。そのためよりの販売店へご相談ください。

（お願い）

しる受け皿

内側の穴の大きい方（ババーナ刻印）がチャオバーナー用。小さい方が標準バーナー用です。

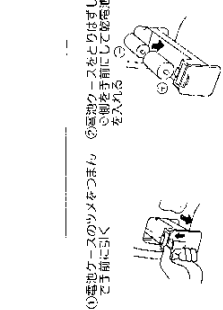


注意
 ■ しる受け皿はバーナーキャップにのせたままにせず、バーナーの炎がしる受け皿に当たると燃焼が不安定になり、異常燃焼の原因になります。
 ■ アルミはく裂する受け皿を使用しない
 変形・割れ・表面腐食や不完全燃焼の原因になります。また、火災や感電の原因になります。

（お願い）

単1形乾電池2個（付属品）

電池ケースは機器前面の左側にあります。必ず、（中）台を確実にして、乾電池をセットし電池ケースをしっかりと押し込んでください。

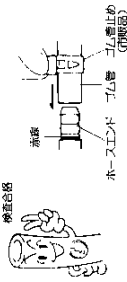


● 乾電池の寿命は、乾電池の種類によっても異なるのですが、通常約1年を目安としてください。乾電池は必ず2個とも同種類の新品をご使用ください。
 ● 付属の乾電池は工場出荷時に決められたもので自然放電のため寿命が短くなっている場合があります。

11 機器の設置

ゴム管の接続

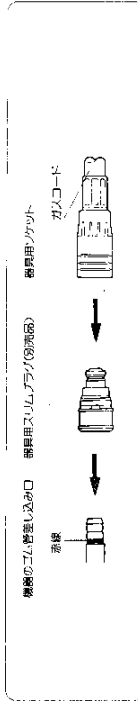
ゴム管はガス用ゴム管（内径9.5mmφ、JISマーク入り）を用い、折れたりねじれたりしないようにして、できる限り長く（2m以下で適当にゆとりをもちませる）ガス管と機器のホースエンドとを接続します。このときゴム管は赤線までしっかりと差し込みゴム管止めで固定してください。また機器に絡れないようにして接続します。



ガスコードなどでコンセント接続する場合

ガス機器側の接続

機器のゴム管差し込み口をコンセント化してガスコードでコンセント接続する場合は、

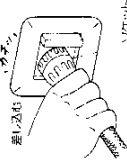


上図のように、まず別売の器具用スリムプラグを器具用プラグ箱型台紙の裏面に設置してある取組説明書に従って機器のゴム管差し込み口に取付け、次にガスコードの器具用ソケットを器具用スリムプラグに「カチッ」と音がするまで押し込みます。

ガス栓側の接続

「ガスコンセント」は、ガスコードなどを取付けると自動的に開放し、取外すと自動的に閉鎖します。

- ◆ふたを開ける
ふたの右側を押しします。
- ◆取外す
右側にあるふたを押しします。



コンロ・グリルの使いかた

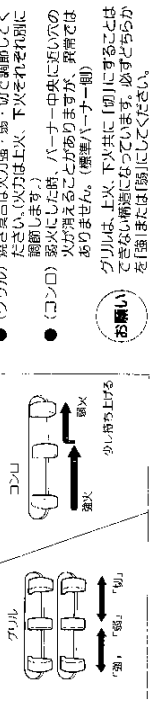
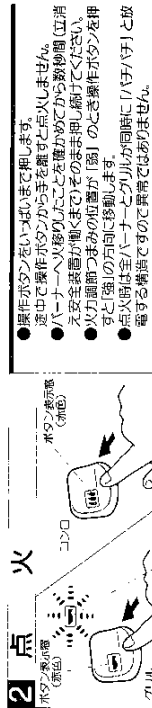
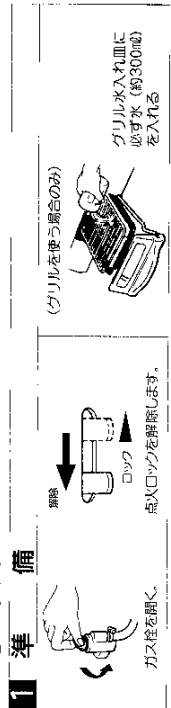
12

取扱説明書

RN-A027P-CHLA < RTS-400VFH-L >
RN-A027P-CHRA < RTS-400VFH-R >

1 6 7 7 8 8 8
1 6 7 9 8 8 7 1 3 0 7 1

※使用するバーナーの操作ボタンを間違えないでください。



△注意

やかん、なべなどの火ききに合わせて火力を調節する。火力が強いとやかん、なべなどの取っ手が加熱したり、手に触れるとやけどをする原因になります。



13 コンロ・グリルの使いかた

コンロ

調理方法によるコンロバーナーの選びかた

- 標準バーナー
焼きもの調理やゆめもの料理など、高温を必要とする調理、蒸もの調理、高温高圧の電圧煎焼。
- チャオバーナー (天ぷら油過熱防止機能付)
天ぷら、フライなど揚げものの調理、蒸もの調理に使用します。

お願ひ 天ぷら油過熱防止機能が付いたチャオバーナーは、設定温度になると自動消火します。このため焼きもの調理やゆめもの調理など高温を必要とする調理では、途中で消火してしまふことがあります。また、冷凍食品(うどん・そばなど)をばねなどのなべ等の冷凍インスタント食品、カレー、シチューなどのなべごと凍らせたい場合は、調理上層が選いため温度センサーが正しく機能しないことがありますので標準バーナー一をお使いください。

チャオバーナー(天ぷら油過熱防止機能付)の正しい使いかた

- 調理油の量
200ml以上で使用してください。少ないと発火することがあります。
- なべの置きかた
なべの置きかたは調理物の重さを含め300g以上必要です。できるだけ底が平らな金属製のなべを使い、なべ底の中心が温度センサーの頭部に接触するよう、正しくセットしてください。また、安定性の悪いなべは使用しないでください。

温度センサーに適したなべ

なべなどの種類	油料理 (揚げ物など)	その他料理 (煮物など)	備 考
鉄、アルミ製 なべ	○	○	調理油の量が200ml以上の場合は発火することがあります。
ステンレス、ホーロー製 なべ	×	○	調理油の量が200ml以上でも発火する場合があります。
中華なべ	×	○	油料理には適していません。発火する場合があります。
煎焼ガラス容器 なべ	○	○	調理油の量が200ml以上でも発火する場合があります。また、無水料理において消火する場合がありますので標準バーナーをご使用ください。
無水なべ	○	○	消火する場合があります。グリルを使用してください。
無水料理 圧力なべ 多層なべ 以外	×	○	
煎焼 鍋	×	×	

○：適する X：適さない

注意

揚げものの調理される時は、必ずチャオバーナー(天ぷら油過熱防止機能付)を使用する

警告

温度センサーの上面となべ底が密着していないときは使用しない
温度センサーの上表面と調理油の間に隙間があると発火することがあります。

チャオバーナー(天ぷら油過熱防止機能付)で使用する調理油の量は200ml以上で行う
調理油の量が200ml以上から少なかつたり、200ml以上減ってきたりすると、発火することがあります。

コンロバーナーで煎焼、鉄板などを使用しますとトッププレートはフッ素コートされていますのでフッ素コートがはがれることがあります。

グリル

グリルを使用する前に

はじめて使用するときには必ず焼かす必要
上層出荷時の加工油を焼ききるためグリル水入れ皿に必ず水(300ml)を入れて、約10分ぐらいたまから焼きをしてください。この時、煙がたまりますので換気をお願いします。

注意

グリル水入れ皿には必ず水(約300ml)を入れて使う また、たまった脂は取り除く
水がない場合はたまった脂が加熱されて発火することがあります。焼かす前に必ず水を入れます。

グリル使用前にグリル庫内に食品くすやふきんなどを確認する
後にくすやふきんが燃えることがあります。

15 コンロ・グリルの使いかた

グリル水入れのセット

グリル水入れの水を入れずには用いた場合や、水の量が少なくなってきた場合に自動消火します。
●グリル水入れのセンサーが作動したら、すぐに操作ボタンを押し消火の状態にしてください。再点火するときは、グリル水入れの皿に水を満たしてはから再点火操作をしてください。

グリルお知らせブザー

グリル点火後、約3分ごとにブザー「ピー」が1回鳴りグリル使用中であることをお知らせします。

グリル消し忘れタイマー

消し忘れを防止するために、点火しからの連続使用時間を利用して、約15分たつと自動消火し、ブザーでお知らせする機能です。
●グリル消し忘れタイマーが作動したら、すぐに操作ボタンを押し消火の状態にしてください。
再点火するときは、再び再点火操作を行ってください。
操作ボタンが点火の状態のままですと、操作ボタンの角穴の戻し忘れをお知らせする入め、再点火にされる止その場合ブザーが約3分ごとに鳴ります。

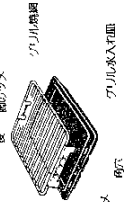
グリルで上手に焼くには

グリル焼網のセット

グリル焼網をグリル水入れ皿にセットする際、テマエと後の向きをまちがえないように、グリル焼網のツマをグリル水入れ皿の角穴に確実にセットします。

魚の尾やヒレは?

こげやずい魚の尾やヒレはアルミはくアルミはくをふりかけたりします。



●魚を一度だけ焼く場合は、グリル焼網の中央は上げてください。即のところから上手に焼けます。

●このグリルは断熱式です。そのため自動的に装置にする必要はありませんが、表面と裏の焼き色が同じになるように焼く場合は、上火、下火をそれぞれ火力調節(12段階)を利用して焼くのがおすすめです。お好みの焼き色にしてください。火力調節は、グリル水入れの角穴の向きを調節してください。

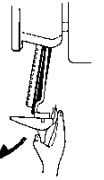
●魚などの出し入れは、グリル水入れの皿に焼網を付けてください。点火した状態で出し入れを行います。グリル水入れの皿に焼網を入れている間は、焼網が作動した場合は、しばらく待つてから再点火操作をしてください。

グリル水入れ皿の出し入れ

正しく出し入れのしかた

水入れ皿をグリル水入れ皿の上部をグリル水入れ皿の底穴に入れ、グリルとひらきを取り出すときは、グリルとひらきを上向きにして持ち上げてください。

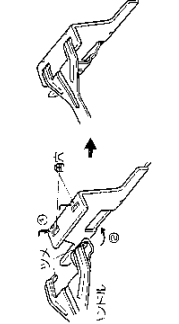
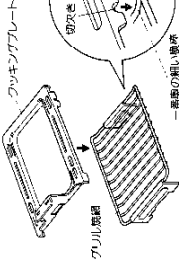
●引出すとき
グリルとひらきを取り出すときは、グリルとひらきを上向きにして持ち上げてください。



クッキングプレート

クッキングプレートのセット

図のようにグリル焼網の一番奥の細い溝にクッキングプレートの切欠きが合うようにセットします。そして前後左右にがたがたつきがないことを確認します。



△注意

●グリル水入れ皿の出し入れはゆっくり確実にしてください。

●グリル水入れ皿を持ち上げたまま引き出すと途中ではまらず落下し、お湯がこぼれてやけどをすることがあります。

●使用中・使用直後は、操作ボタン・つまみ・グリルとひらきを取り出す際はさわらない。

●やけどをすることがあります。とくに小さいお子様がいらっしゃる家庭ではご注意ください。

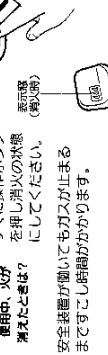


各装置・電池交換サインについて

立消え安全装置

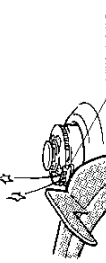
●この装置は、火が燃えたと検知すると、自動的に止めます。

●立消え安全装置が作動したら、すぐさま操作ボタンを押し消火の状態にしてください。



●周囲にガスがなくなると、自動的に止まります。

●周囲にガスがなくなると、自動的に止まります。



17 各装置・電池交換サインについて

天ぷら油過熱防止機能 (チャオバーナーのみ)

揚げ物の調理で、消し忘れ等による調理油の過熱を防止する機能です。

- 天ぷら油過熱防止機能が作動したら

すぐに操作ボタン(赤外線)を押して下さい。

なべや油が相当熱くなっていますので、やけどに十分注意して、水を入れたなべや水に浸した布などで、深層センサーを冷やしてください。熱いなべのせのまま、再点火すると消火する場合があります。

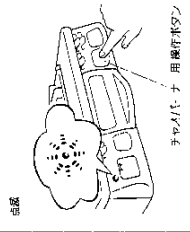
電池交換サイン

乾電池の交換時期が近づくとお知らせする電池交換サインが付いています。点滅したら新しい乾電池を用意し、点灯になったら交換してください。(P10参照)

●点滅から点灯に変わるとチャオバーナー(天ぷら油過熱防止機能付)とグリルは使用できなくなり、乾電池を新しいものに交換してください。(但し、「1/3」ボタン; 点滅音は標準チャオバーナーは使用することができません)

●電池交換サインは、チャオバーナーの操作ボタンを押したときだけ作動します。他の操作ボタンを押したとき、乾電池の容量が少なく、なついても点滅や点灯はしませんのでご注意ください。

●乾電池が正しくセットされていないか、乾電池に全く容量がなくなつたときは、電池交換サインは点灯しません。この場合、故障スパークの「1/3」ボタン; 音がしますので、ただちに乾電池を点検してください。



お手入れのしかた

警告

点検 お手入れが必要なところ以外は絶対に分解したり修理・改造は行わない

ガス漏れや事故の原因になります。

●日常の点検

- 機器周辺に燃えやすいものがないか確認してありますか
- バーナーキャップ、しる受皿などは正しくセットされていますか
- グリル氷入れ皿に脂がたまっていますか

- 点検、お手入れの前には必ずガス栓を閉じ、機器が冷えてから行ってください。
- 手が湿らないように手袋などを着用して行ってください。
- 機器本体に水をかけたり、熱いしらないしてください。

- ゴミ箱の掃除は健康ですか
- ゴミ箱は掃除機でいけますか
- 立消え安全装置が汚れていませんか
- バーナーが凍りかたまっていませんか

取扱説明書

RN-A027P-CHLA < RTS-400VFH-L >
RN-A027P-CHRA < RTS-400VFH-R >

1 6 7 7 8 8 8
1 6 7 9 8 8 7 1 3 1 0 1

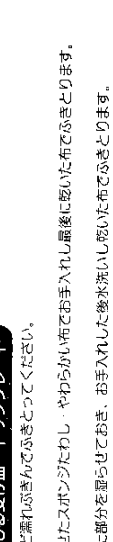
●お手入れ

機器本体には安全に関する注意書きが添付してあります。汚れたときは布やわらい布などで汚れをふき取ってください。また、お手入れの際にはははれないようご注意ください。もしはがれたり流れてきた場合は、お買い上げの販売店またはもりの東京ガスで新しいラベルを再購入のうえ、貼り直してください。

使って良いもの



使っていけないもの



●機器本体: ことごとく、しる受皿・トッププレート

- 表面が汚れたらそのつと濡れがきんでふき取ってください。
- 汚れのひどいとき
- 台所用洗剤を塗布したスポンジたり、やわらかい布でお手入れし最後に乾いた布でふきとります。
- 汚れがおちないとき
- 台所用洗剤で汚れた部分を濡らせておき、お手入れした後水洗いし乾いた布でふきとります。

※フックコートトッププレート

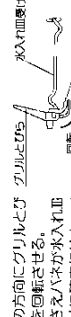
- 手垢のまま使用しているとシミが残りますので、こまめに手入れしてください。
- 台所用洗剤以外の薬剤や酸性のものでお手入れするとフック樹脂がはがれたり、シミや色が変わる原因となりますので、ご注意ください。

●グリル氷入れ皿・グリルとびら・氷入れ皿受け・グリル焼網

- グリルとびら・グリルとびらガラスは、そのつと汚れを落とすしてください。(グリルとびらには必ずと便利です。)
- 汚れのひどいときは、台所用洗剤で洗って乾かして布で水気をふきとってください。
- グリルとびらを別の場所においてお手入れする。

【取り外しかた】

- ①押しこみボタンを②の方向に下げる。
- ②グリルとびらを③の方向におす。



- ①氷入れ皿受けのツメ2カ所をグリルとびらの角穴にはめ込む。
- ②氷入れ皿受けの心部をグリル氷入れ皿の層六に入れてセットします。
- ③グリル焼網をグリル氷入れ皿にセットする際、ツメと裏の向きをまちがえないようにセットします。



●グリルケース

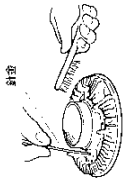
グリルケースを取り外して、そのつと汚れを落とすしてください。(取り外すときは皿の方を少し持ち上げて引き出すしてください。)



19 お手入れのしかた

ハナーキャップ

炎が不着になったときは出口をブラシや針金などで汚れを落とすしてください。



△注意

■ハナーキャップを水洗いしたときは水をじゅぶぶん叩いてからセツとする。異常燃焼の原因になりません。

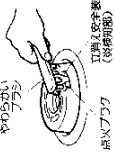


●掃除後正しくセツし、正常に燃焼することを確認してください。(P10参照)

●ハナーキャップの黒い部分(出口は除く)は中性洗剤、スポンジなどで洗ってください。中性洗剤以外の洗剤やかたいものやわらかいブラシで汚れる使用にさしつかえありません。そのままご使用いただけます。

立消え安全装置・点火プラグ

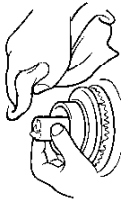
点火プラグ、炎検知部に汚れがこびりついている部分は歯ブラシなどのやわらかいブラシで汚れを落とすしてください。



●かたいブラシなどで洗ってしまいがちですが、ご注意ください。故障の原因となります。

温度センサー

温度センサーの頭部について焦げやゴミは、布で優しく拭き取ってください。



●汚れた場合は温度センサーを手で拭き取ってください。

△注意

■温度センサー上下にスムーズに動くことを確認する

●お部屋のガス検知器を必ず点検してください。

●乾電池を外しておく。次回使用するときにご利用です。

長期間使用しない場合

●お部屋のガス検知器を必ず点検してください。

●乾電池を外しておく。次回使用するときにご利用です。

故障かな?と思ったら

調べてみると故障でない原因がよくあります。修理を依頼する前に、もう一度チェックしてください。

現象	原因	処置	参考ページ
点火しない	<p>カラムの調整が適切でない</p> <p>ハナーキャップの調整が適切でない</p> <p>ガス圧が適切でない</p> <p>電池が適切でない</p> <p>温度センサー付近の調整が適切でない</p> <p>グリルバーナーの調整が適切でない</p>	<p>お部屋のガス圧を空間にしてください。</p> <p>正しくセツしてください。</p> <p>正しくセツしてください。</p> <p>調整に正しくしてください。</p> <p>温度センサーを適切に調整してください。</p> <p>グリルバーナーの調整に正しくしてください。</p> <p>お部屋のガス圧を空間にしてください。</p>	<p>P12</p> <p>P10</p> <p>P13</p> <p>P10</p> <p>P17</p> <p>P15</p> <p>P12</p> <p>P20</p>
点火しにくい	<p>カラムの調整が適切でない</p> <p>ハナーキャップの調整が適切でない</p> <p>グリルバーナーの調整が適切でない</p> <p>温度センサー付近の調整が適切でない</p> <p>グリルバーナーの調整が適切でない</p>	<p>カラムの調整を適切に行ってください。</p> <p>グリルバーナーの調整を適切に行ってください。</p> <p>お部屋のガス圧を空間にしてください。</p> <p>正しくセツしてください。</p> <p>調整に正しくしてください。</p> <p>温度センサーを適切に調整してください。</p> <p>グリルバーナーの調整に正しくしてください。</p>	<p>P11</p> <p>P10</p> <p>P19</p> <p>P10</p> <p>P17</p> <p>P15</p> <p>P10</p> <p>P10</p> <p>P19</p> <p>P19</p> <p>P10</p> <p>P19</p> <p>P10</p>
点火後しばらくして消火する	<p>グリルバーナーの調整が適切でない</p> <p>温度センサー付近の調整が適切でない</p> <p>グリルバーナーの調整が適切でない</p>	<p>グリルバーナーの調整を適切に行ってください。</p> <p>温度センサーを適切に調整してください。</p> <p>グリルバーナーの調整に正しくしてください。</p>	<p>P15</p> <p>P10</p> <p>P10</p>
異常な音がする	<p>グリルバーナーの調整が適切でない</p> <p>温度センサー付近の調整が適切でない</p> <p>グリルバーナーの調整が適切でない</p>	<p>グリルバーナーの調整を適切に行ってください。</p> <p>温度センサーを適切に調整してください。</p> <p>グリルバーナーの調整に正しくしてください。</p>	<p>P15</p> <p>P10</p> <p>P10</p>

△警告

使用中に異常を感じたときはすぐに使用を中止する。あわてずガス抜きを始めてください。

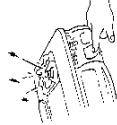


ガスを確認する

●はじめにグリルを使用しますとグリル内の加工油が焼けて煙がでますが、グリル氷入れ皿に必ず水(約300ml)を入れ、約10分ぐらい、から焼きをしてください。

こんなときは異常ではありません

●点火しにくい
 初回で使用するときやしばらく使用するとき、グリル内に空気が入っていて点火しにくいことがあります。点火操作を繰り返してください。



●消火の時、音がする
 消火時に「ポン」という音がすることがありますが、これは火が消えたときの音で異常ではありません。



